

お米と私

相川中学校一年 竹内 涼花

私はお米が大好きです。おにぎりはもちろんのこと、たきたてホヤホヤで食べるごはんやびんなおかずにもあう、かめばがむほど甘くなる、ゆが家のごはんは家族そろって食べるだけでなく、ゆが家のごはんは家族そろって食べるだけでなく、よりおいしさが増すので私は好きです。

お米は、私たちのもとへ来るまでに、作っている人々のたくさんの苦労があると、いいます。

みなさんは、お米づくりで一番大変な作業は何だと思えますか？

田植えや稲刈りだと思ってる人が多いと思いますが、田んぼの作業の中で一番大変なのは、実は水の管理というのを祖父母から聞きました。

祖父母が作っている田んぼは、相川のはずいぶんある高千という集落の山奥にあります。そこにはほととぎすトキがとまっていることが

あるようです。山奥の田んぼから下を見ると、一面に日本海が広がっています。とても澄んだ空の下に流れすぎ通った水の田んぼが、祖父母が作っている田んぼです。

祖父母が作っている田んぼはたくさんあるのですが、いつも二人は一緒に行動しています。

朝早くから田んぼに行き、雑草を取ったり草刈りをしていそうです。夕方にはも田んぼへ行き、一枚一枚の田んぼの様子を見て、田んぼに水を入れたり、水量が多いと止めたりして調節していると言っていました。

この作業を毎日しているのは、とても大変だし、一日をほぼ田んぼで過ごしていることを知って一生けん命米作りをしている祖父母はすごいなあと思いました。

今年はい全国的に雨の日が多かったです。ニュースでも、思わぬ長雨の影響で農作物がダメになっ、出荷がきる数が少く、値段がとて高くなっていると言っています。ました。私の祖父母のよう、ほとんど毎日

身入れをしていたんだろなと、思おうと悲しく
なります。

私は祖父母に今年大変だった事を聞いて見
ました。

私の住んでいる佐渡では、他の県と比べると、
今年はおまり雨は降りませんでした。雨が、
晴れの日がずっと続いたり、雨の日が続いた
り、でその差がとても激しかったため、晴れた
日にグニグニとのびた稲が、雨が続いてしま
ったためにほとんどたおれてしまいました。

祖父母は三十枚の田んぼ、一枚が、縦約百
メートル、横が約二十メートルの稲を一本
一本立て直し、汗水垂らしながら、たくさん
の田んぼの水を調節するのが大変だったそう
です。祖父母は、
「こしが痛えわえ。まいつた、ちや
と、言いながら、お米を買ってくれる人やおい
しいと言って食べさせてくれる人も思っ
て、かばながら一生けんめいがんばってやっ
てきました。

佐 瘦 には 無 農 楽 の お 米 や 「 ト キ ふ ん じ や
た 米 ^し の よ う に 、 佐 瘦 ら し い お 米 が あ り ま す 。
多 く の 人 た ち が 関 心 し て 名 前 や パ ッ ケ ッ ジ に
興 味 を 持 っ て も り え そ う な お 米 が 店 に な ら ん
で い ま す 。 こ の お 米 に も 、 作 る 人 の た く さ ん
の 苦 労 が あ っ た と 思 い ま す 。
こ の よ う に 、 お 米 に は た く さ ん の 苦 労 が あ
る こ と が 分 か り ま し た 。 お 米 を い つ も わ が 家
に 届 け て く れ る 祖 父 母 の 大 変 さ を 知 っ て 、 お
米 の 一 つ ぶ ー 一 つ ぶ の 重 み を 感 じ ま し た 。 こ れ
か ら は 、 た だ 食 べ る の で は な く 、 一 つ ぶ ー 一 つ
ぶ が み し め な が ら 、 今 日 も わ が 家 は 、 祖 父 母
の 作 っ て く れ た お 米 で お い し い ご はん を 食 べ
ま す 。
も う そ ろ そ ろ 、 稲 刈 り の 電 話 が 来 る こ ろ で
す 。 新 米 が 楽 し み で す 。